

様式2（部活動用）

部活動別の新型コロナウイルス感染症予防計画

学校名	部活動名	顧問名
都立学校工芸高等学校	陶芸部	高野 美歩

1 当該部活動の基本方針

- ・ 陶芸の技術と知識を学び、作品を作る。
- ・ 礼儀やマナーを重んじ、学校や部活のルールを守る。
- ・ 向上心をもち、欠席せず真面目に練習する。
- ・ 道具を管理し、大切に扱う。

2 活動場所における感染症対策

- ・ 陶芸室の換気はドア・小窓一つを2方向に常時解放すると共に、焼成時に使う換気扇を活動時は常に運転させる。
- ・ 部員を複数のグループに分け、必要最小限の時間と人数で活動する。
- ・ 活動中は不織布のマスクを着用し、水分補給は陶芸室の外で行う。

3 活動前後の感染症対策

- ・ 顧問等による健康観察の徹底を行う。
- ・ 手洗いを必ず行う。
- ・ 技術講習などで昼食を摂る必要がある際には大きめの別室を準備し、前向きの食事と、黙食を徹底する。

4 部室・更衣室等の利用計画

- ・ 更衣が必要な場合には各科の更衣室を使い、陶芸室では行為しないよう徹底する。
- ・ 私物を放置しない。ゴミは持帰る。

5 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

- ・ 部長会議等を通じて、生徒自らが感染症対策について協議する。
- ・ お互いの体調について情報共有し、感染リスクが高い場合は参加を控えるよう促す。
- ・ 生徒自ら健康的な生活(十分な睡眠、バランスの取れた食事等)により抵抗力を高めるよう促す。
- ・ 生徒自ら感染症対策に関する掲示物の作成や、掲示を行うことで周知徹底を図る。